

くらき永田保育園便り 10月号

10月の予定		
1	木	
2	金	
3	土	よちよち懇談会
4	日	
5	月	
6	火	
7	水	
8	木	芋掘り(すく・のび)
9	金	
10	土	すくすく懇談会 布団乾燥
11	日	
12	月	
13	火	
14	水	
15	木	わらべうた
16	金	
17	土	にこにこ懇談会
18	日	
19	月	
20	火	
21	水	
22	木	収穫祭 内科健診
23	金	
24	土	
25	日	
26	月	
27	火	
28	水	
29	木	
30	金	
31	土	

コロナ禍での初の運動会は小雨が降りしきる悪条件の中で行われました。9月は太陽が出たのがたったの一日、さらに連休もあり練習らしい練習もできない状態で迎えた運動会でもありました。開始前はどのような事やらと心配ばかりの運動会でしたが、始まってみると子どもたちは雨や服の汚れなどを気にすることもなく一生懸命走り、また、楽しそうに踊る姿には本当に感動しました。また、その子どもたちの頑張りを支えたのは保護者の皆さんが「心地よい場の空気づくり」をしてくれたからだと思います。子どもの力を信じ、そして、温かい拍手で応援してくれたことで、力を発揮できた子どもは多かったのではないのでしょうか。

さて、10月は食育イベント目白押しの一カ月です。いも掘り(8日)、稲刈り(期日未定)、収穫祭(22日)などは保育園が大切にしている「食材の物語に触れる」貴重な体験です。今年も保護者の皆さんの協力なしでは実施できないイベントですのでよろしくお願い致します。

乳児クラスは懇談会月間です

運動会だけでなく、年度初めの全体懇談会や親子遠足など、クラスで交流する機会がなかった乳児クラスですが、今月の懇談会では、動画などを観ながら子どもたちの日常をお伝えしたり、保護者会の方々の意見交換を通して交流を深めたいと思います。子どもを真ん中に置いた話し合いの場はきっと楽しい時間になると思いますのでご期待ください。

保育園からのお知らせ & お願い

10/1~12/31まで 赤い羽根共同募金の運動期間です。運動会でも協力いただきましたが、引き続き玄関ホール付近で募金活動を継続します。福祉活動への後方支援を宜しくお願い致します。

12月の発表会の実施方法について職員間で検討を進めています。保育室の中では密は避けられませんが、子どもたちの育ちのために無くしてはいけない時間もあることを丁寧に確認しています。確定ではありませんが、動画の配信や時間を分散するなどの工夫をしながら例年とは違った形で子どもたちの表現活動をお伝えできたらと思っています。保護者に見せることに重きを置くのではなく、子どもたちのその年齢でしか味わえない体験を大切に発表会にしていきたいと思っていますのでご理解とご協力をお願いします。

木育係

木育係では園庭の一部をポタジェガーデン(野菜や花と一緒に育て、見たり収穫して楽しむ)化するプロジェクトを進行中です。ブルーベリーや山椒、レモンユウカリなど実ができる植物やハーブを子どもたちがもっと身近に楽しめるようにしていきたいと思っています。今年度はどのようなハーブなどを植えていくのかをさらに具体的にしていき、来年以降に形にしていきたいと計画しているのでお楽しみに!

また、職員間では野遊びアワードを実施しました。野遊びアワードとは、子どもたちが自然と触れ合いながら遊んでいる様子を各クラスより発表し、共有する時間です。にこにこ組の『植物に触れる』という初めての体験やのびのび組の『どんぐりハンター』という子どもたちの興味から生まれた楽しみ方など、それぞれのクラスで自然との関りが増えていることがよく分かる発表でした。今後も子どもが自然と触れ合える環境を作っていくようにしていきたいと思っています。

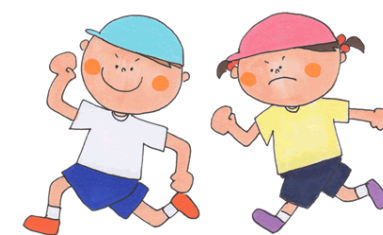
クラスの様子をお伝えします！

今月のテーマ **にこ・よち・すく『運動遊び』**



異年齢

『運動会の舞台裏』



にこにこ

にこにこ組の子どもたちは園生活にすっかり慣れ、活発に身体を動かして遊ぶ姿が増えています。子どもたちの発達に合わせてトンネルや牛乳パック階段などのくぐったり登ったりする場所を用意しています。最近、子どもたちに人気なのがマット山。四つ這いで登り降り全身の運動を促します。保育者も一緒になって這い這いすると、子どもたちは更に張り切って動き出します！歩行が安定してきた子どもたちはバランスを取りながらゆっくり登り、マット山の頂上に立つと誇らしげな表情を見せてくれます。今後も楽しみながら体を使った運動遊びをたくさん取り入れていきたいと思えます。



よちよち

カラダを動かすことが大好きなよちよち組の子どもたち。テラスに出ると自分の背よりも高い遊具に興味津々でクライミングや梯子を見て「やる！」と腕と脚の力を使っては何度も挑戦しています。上まで登れると満面の笑みで「出来た！」と嬉しそう。「見ててね」と保育士を呼ぶ姿にも成長を感じます。また、雨の日は「雨が降ってるから外出られないね…」と悲しい表情で訴えてくる子どもたちですが、心配ご無用！！園内サーキットを楽しんでいます。木製のトンネルや滑り台、牛乳パックの巧技台などの粗大あそびでは順番待ちで、名前を呼ばれると「はい！」と元気な声でお返事。カラダのバランスを取りながら昇り降りをしています。

異年齢

のびのび組は異年齢になって色々なことに興味関心が高まってきています。育てているとうもろこしの成長も日々楽しみにしていて、最後はポップコーンにしてパーティを楽しみました。そのポップコーンの弾ける様子を運動会ではダンスで楽しく表現しました！
わくわく組は一年を通して『自分を好きになる』をテーマに取り組んでいます。そこで運動会では自分の得意な運動遊び(鉄棒、大縄、登り棒)を大好きなお家の方に披露することにしました。ダンスは『グッキー』というジャンプが大好きな子どもたちにぴったりの速いダンスで、何度も繰り返し踊り楽しみました。
いきいき組は『子どもたちが参画する運動会』をテーマに取り組んできました！競技の名前や遊戯の曲、リレーの順番等様々なことを子どもたち自身が決めました。また、踊りではお泊まり会前に自分たちで染めたバンダナ『おばけカーテン』を旗にして使ったところもこだわりポイントです。
こうして迎えた運動会当日。練習通りにできたり、練習以上にできたり、大勢のお客さんに恥ずかしがったりと色んな姿がありました。大きな行事を終え、一回り成長した子どもたちがこれからどんな遊びを展開していくのか楽しみです。

10月の各クラス懇談会にて、写真や動画で運動遊びの様子を紹介するので、お楽しみに！！

すくすく



気持ちの良い秋晴れの下、すくすく組の子どもたちは、伸び伸びと身体を動かすことを楽しんでいます。かけっこをしている友だちを見て「いれて」や「いっしょにしよう」と保育士や友だちを誘って走り「もういっかい、もういっかい！」と繰り返し走ることに夢中になっています。
また、最近では友だちと一緒に遊ぶことが増えてきて、平均台にまたがり「しゅっぱつしますよー」とバスごっこをしたり、雲梯の登り降りを楽しみながら「落っこちないようにね」と友だちを心配して声を掛ける姿もあります。
巧技台では、橋を慎重にバランスをとりながら歩いたり、巧技台の滑り台で滑る時に「こんなこともできるよ」とうつ伏せ滑りを嬉しそうに見せてくれます。
今後も子どもたちと一緒に運動遊びを楽しんでいきます。

食育係&給食室から

ニュースなどでもご存じかと思いますが、八王子の幼稚園での巨峰の窒息事故を受け、園でも、調理室・クラス・食育係それぞれで話し合い、意見交換や情報共有する場を設けました。
その中で、様々な文献・実例、ガイドラインを調べたり、実際の子どもの様子を話し合ったりしながら、園での献立内容や提供の仕方を今一度、考えてみました。実際に園でも巨峰だけでなく、注意が必要とされる食材(ミニトマト・うずら玉子・白玉団子・ラムネなど)も給食として子どもたちの食卓に出てきます。これらの食材も当然のように誤嚥・窒息を引き起こす可能性があります。その中で、誤嚥・窒息しやすいとされる食材の全てを、ただ、使用しないようにすれば安心・安全・・・という考え方ではなく、子どもたち一人ひとりの口の発達や食べ方を、確認・共有しながら、介助や声掛けの仕方を工夫したり、カットしたりと提供の仕方を考えて対応することで、子どもたちにとって、給食の時間が、貴重な食体験の場になるということを大切にしたいと考えています。
しかし、何よりも、子どもたちの安全が最優先です。
「まさか」が起こることもあるという事実の中、その時にどうすれば良いか、窒息しかけた時の対処法、などについても改めて勉強しました。
誤嚥・窒息のリスクへの意識や、その中でも、子どもたちに、食べる楽しさを、保護者の皆さんにも日々伝えていきたいと考えます。これまで以上に、ご家庭での様子を伺ったり、園での様子をお伝えしたりしながら、些細なことであっても、たくさんの情報を共有し、子どもたちに、安全で楽しい食事を提供していきたいと思えます。